

水土里探訪ウォーク in 散居村 高岡 の開催

- ・主 催：水土里探訪ウォーク実行委員会
(富山県、富山県土地改良事業団体連合会、高岡土地改良協議会ほか3協議会)
- ・と き：平成26年10月4日 (土)
- ・と こ ろ：高岡オフィスパーク
- ・参 加 人 数：283名
- ・コ ー ス：
→戸隠神社→国営附帯庄川左岸地区水路→飼料用米ほ場
→石碑（吉住村かんがい渠碑）→散居景観
→国営庄川左岸地区庄川放水路→国営庄川左岸地区沈砂池
→あぐりっち戸出店（農産物直売所）→高岡オフィスパークの約6km

平成15年度より始まった水土里ウォークは今回で23回目となり、開会式では、主催者を代表して運営委員長の大井正樹 高岡市土地改良区理事長が挨拶され、地元高岡市の高橋正樹市長が歓迎のことばを述べられました。ラジオ体操の後、さわやかな秋空のもとスタートし、国営総合農地防災事業庄川左岸地区の放水路や沈砂地、国営附帯庄川左岸二期地区の水路、飼料用米ほ場などを見学し、農業用水の役割や歴史などを学びながら、アズマダチの散居村景観の中のウォーキングを楽しみました。富山県のイメージキャラクター『きときと君』と、高岡市のマスコット『利長くん』も参加者の応援に駆付けてくれ、また、コースのポイント8箇所中5箇所ではクイズもあり、ゴール後は抽選で地元特産品のプレゼントがありました。

